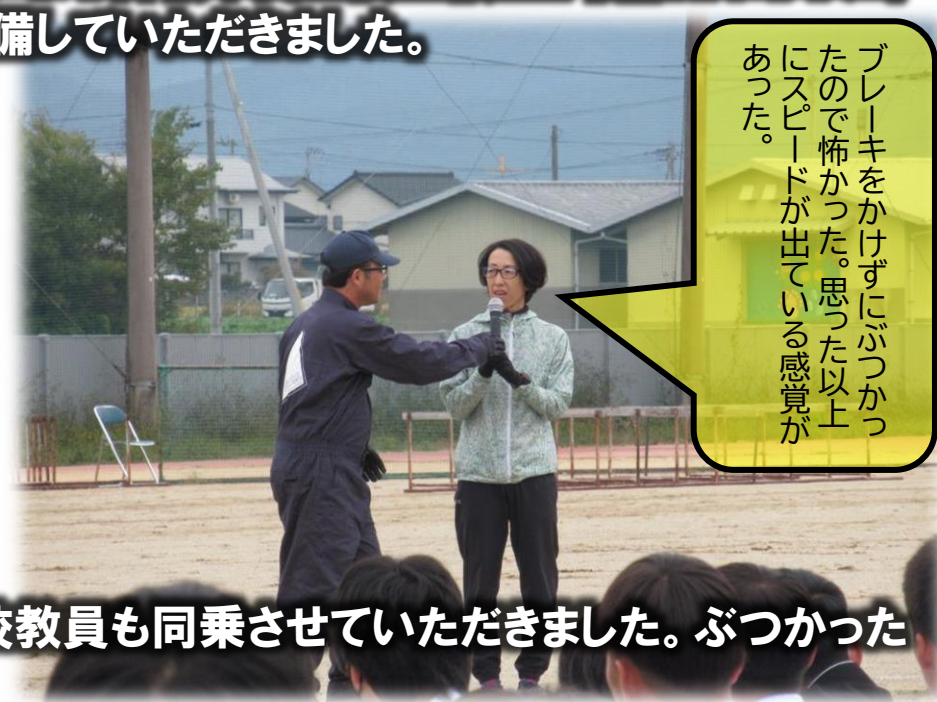


令和5年11月9日 スケアード・ストレイト方式による自転車交通安全教室



高知県警のご協力で、本校でスケアード・ストレイト方式による自転車交通安全教室が開催されました。県外から専門の業者の方に来てくださり、朝早くから準備していただきました。

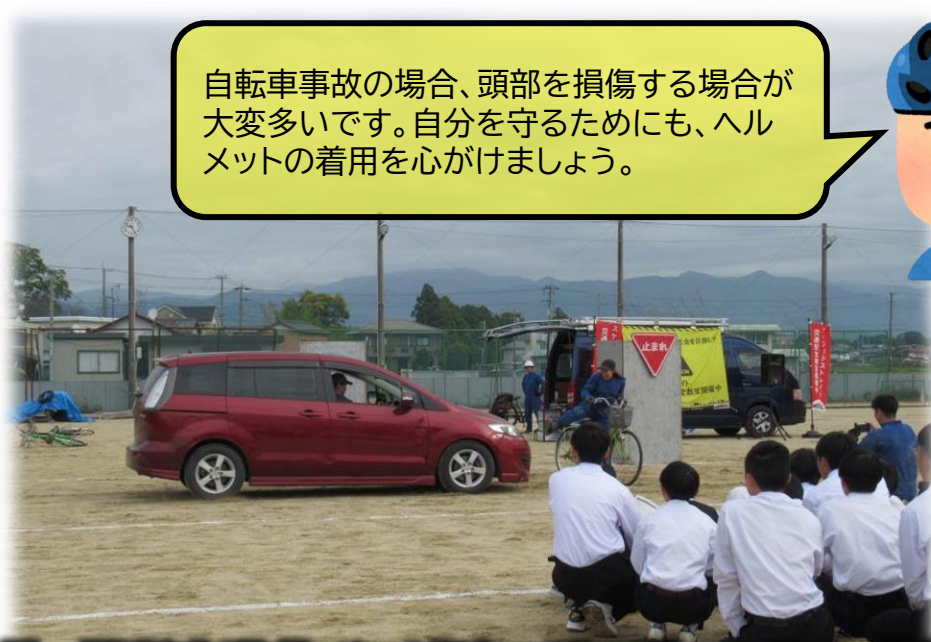


ブレーキをかけずにぶつかったので怖かった。思った以上にスピードが出ている感覚があった。

時速40kmの車による自転車への衝突実演。車には本校教員も同乗させていただきました。ぶつかった自転車は宙を飛び、見るも無残に変形していました。



自転車事故の場合、頭部を損傷する場合が大変多いです。自分を守るためにも、ヘルメットの着用を心がけましょう。



死角から飛び出してくる自転車や歩行者の危険性、横断歩道前での減速の重要性、ヘルメット着用の重要性などがよくわかる内容でした。自転車は「軽車両」という認識を持って、安全に利用してもらいたいです。

安全教室の後は、体育館でDVDを用いて、改めて自転車に乗っているときの注意事項を確認していききました。

